

# 太田東西かわら版

おんころころ せんだりまとうぎ そわか

2023. 8

## 大切に大切に ～新郎父あいさつ～



7月15日（土）。梅雨明け前で「雨予報」が出されていましたが、日頃の行いが良いせいか(笑)、見事な晴天に恵まれました。

「若先生」こと、次男進斗（のぶと）の披露宴。

必然、両家のあいさつは私、新郎父。

薬局の相談室同様、笑いあり涙ありの“太田先生らしい”あいさつができましたので、ノーカット版でお届けさせていただきます。😊

本日はお暑い中、ご遠方からご臨席賜り、新郎新婦の2人を温かく祝福していただき、まことにありがとうございました。両家一同、心より御礼申し上げます。

さて、大変恐縮ではございますが、この場をお借りして職業柄、新郎新婦に夫婦円満の秘訣を送らせていただきます。

のぶと！ お前も知ってのとおり、お父さんとお母さんは薬局を夫婦で営んできたこともあって、たくさん衝突してきた。ある時は薬局のお客様から「奥様と何かありました？」と言われてとても恥ずかしい思いもした。

では、衝突して憤りを感じた時、どうやって自分を修正して来たか？目の前の妻ではなく、お母さんの幼少の頃の写真を思い出した。その写真が、これだ！



その誕生を両親から祝福され、「大切に大切に」育てられてきた妻をつまらない言い争いで粗末にしてはならない。この写真を思い出してはそう思い変えて反省し、仲直りしてきた。

なぎさんから幼少時の写真をお借りした。なぎさんもまた、ご両親から「大切に大切に」育てられ、愛されて育った。結婚式とは、ご両親のなぎさんへの愛情をおまえが引き継ぐ決意をする場だ。どうか心してほしい。

ご両親様、のぶとだけではなく、太田家一丸となってなぎさんを大切にしますからどうぞご安心ください。



そして、なぎさん。

のぶともまた、私たち夫婦が「大切に大切に」育ててきた子どもです。

夫にイライラ、腹が立った時には、どうかこの写真を見て

怒りを鎮めてください。

これが現物の写真、あげるね！



夫婦円満には、「夫婦ゲンカ」が必要不可欠。

衝突を避けて言いたいことを言わず、相手に気を使い過ぎている

“偽善夫婦円満家族”は、問題解決能力に乏しく、一致団結が難しい。

自分と相手の考え・意見が異なって、口論になるのは大いに結構なこと。

ただその時に、いかに相手を「大切に大切に」思えるか？

衝突した時こそ、いかに相手に「思いやり」を持てるか？

育ってきた環境が違う者同士が会って結婚し、家庭を営んでいく意義はそこにあると俺は考えている。

のぶと！ 俺以上になぎさんと幸せになれ！

なぎさん！ 優しさと母性に溢れるあなたが

のぶとを選んでくれたこと。

心から感謝しています。

ありがとう。

どうぞ皆様も身近なご家族を

「大切に大切に」なされてください。

ご清聴ありがとうございました。





どんな状況でも、どんな困難に遭っても、時に深刻に  
悩んで落ち込んだとしても・・・

夫婦で「力と知恵」を合わせて、暗く濁った気分を  
雲消霧散し、明るく楽しい家庭を築いていくこと。

自分に関わる物や人を「大切に大切に」して、恩を忘れずに  
生きていけば、必ず自分もまた、周りから大切にされる。  
目先のこと、目に見えるものだけに捉われることなく、  
千里眼を持って、物事を俯瞰する習慣を持って、様々な問題  
を乗り越えて行ってほしい。



親から「大切に大切に」されて育ってきたことを、お互い忘れることなく  
未永く相手を「大切に大切に」してほしい。  
お父さんも引き続きお母さんの幼少時の写真を胸に、「大切に大切に」  
していくから、安心してくれ。

Take good care of yourself and family !